

各 位

上場会社名	菊水電子工業株式会社
代表者	代表取締役社長 小林 一夫
(コード番号)	6912)
問合せ先責任者	常務取締役管理本部長 齋藤 士郎
(TEL)	045-593-0200)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,204	563	579	369	43.08
今回修正予想(B)	7,000	450	450	300	35.02
増減額(B-A)	△204	△113	△129	△69	
増減率(%)	△2.8	△20.1	△22.3	△18.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	7,192	626	664	372	43.21

修正の理由

我が国経済は、政府や日銀による経済政策や金融政策への期待感から円安、株高傾向が進み、輸出環境の持ち直しを背景に、景気は回復基調にあるものの、長引く欧州債務問題や中国をはじめ新興国の経済成長鈍化による影響等もあり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

一方、当社グループが属する電子計測器、電源機器等の業界においても、政府の経済政策等による円安効果により全体的に企業業績が回復してきましたが、設備投資の動きは慎重であり、大幅な増加には至らず、引き続き受注環境は厳しい状況であります。

このような状況の中、当社グループは引き続き環境・エネルギー関連市場と自動車電装市場に積極的な営業活動と研究開発活動を行うと共に、原価低減と経費節減にも努力を重ねてまいりました。

しかしながら、厳しい受注環境の下、売上高が当初計画を下回る見込みとなり、損益面につきましても、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回予想を下回る見込みとなりました。

以上の理由から、平成25年10月30日に公表いたしました通期業績予想を修正するものであります。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以 上